

令和4年3月

湯梨浜町議会定例会

令和5年度

一般会計

当初予算参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町

【建設水道課】

令和5年度 一般会計

歳出予算事業概要書 目次

款	項	ページ
7.土木費	2.道路橋りょう費	1
	3.河川費	11
	4.都市計画費	15
	5.住宅費	18
10.災害復旧費	1.公共土木施設災害復旧費	19

	現年	当初予算
(一) 国庫支出金	70,689,000	70,689,000
(二) 地方交付税	1,000,000	1,000,000
(三) 地方債	1,000,000	1,000,000
(四) 繰上金	1,000,000	1,000,000
(五) 繰下金	1,000,000	1,000,000
(六) 繰入金	1,000,000	1,000,000
(七) 雑収入	1,000,000	1,000,000
(八) 雑支出	1,000,000	1,000,000
(九) 雑当金	1,000,000	1,000,000
(十) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(十一) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(十二) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(十三) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(十四) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(十五) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(十六) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(十七) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(十八) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(十九) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(二十) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(二十一) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(二十二) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(二十三) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(二十四) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(二十五) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(二十六) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(二十七) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(二十八) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(二十九) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(三十) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(三十一) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(三十二) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(三十三) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(三十四) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(三十五) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(三十六) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(三十七) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(三十八) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(三十九) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(四十) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(四十一) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(四十二) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(四十三) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(四十四) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(四十五) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(四十六) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(四十七) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(四十八) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(四十九) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(五十) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(五十一) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(五十二) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(五十三) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(五十四) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(五十五) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(五十六) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(五十七) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(五十八) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(五十九) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(六十) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(六十一) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(六十二) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(六十三) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(六十四) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(六十五) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(六十六) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(六十七) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(六十八) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(六十九) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(七十) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(七十一) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(七十二) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(七十三) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(七十四) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(七十五) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(七十六) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(七十七) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(七十八) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(七十九) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(八十) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(八十一) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(八十二) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(八十三) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(八十四) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(八十五) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(八十六) 雑負債	1,000,000	1,000,000
(八十七) 雑資産	1,000,000	1,000,000
(八十八) 雑損益	1,000,000	1,000,000
(八十九) 雑引当金	1,000,000	1,000,000
(九十) 雑負債	1,000	

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目
事業	大	0010 道路橋りょう総務経常経費 (簡略番号：011718)				
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	土一 道一 道路		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

道路整備事業全般を運営するために必要な体制の構築を行う。

【事業の必要性】

道路整備事業をスムーズに推進していくため、必要経費の計上が必要である。

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

【第1次大綱】
安心で住みやすいまちづくり（交通環境の充実）

- ## 5. 本年度の計画効果

【今年度の事業内容】

道路整備事業運営に必要な知識を習得するため、研修等に参加する。

町道巡視員（パートタイム会計年度任用職員）により町道パトロールを実施

【事業の効果】

道路整備事業をスムーズに推進していくことができる。

【令和4年度評価】

研修に参加し、職員の技術向上を図ることができた。

町道巡視員による町道パトロールを実施することで、町道の異常箇所を早期発見する

ことができ、町道の不具合による事故防止が図れた。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 412千円

1 道路橋りょう総務費		所属 0101012400-0000		建設水道課（建設）		
財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事 業 費	412	321	91	340	21
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	412	321	91	340	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	341	341	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	30	30
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	31	31	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	412	412

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費
事業	大	0010 道路維持事業	(簡略番号：011754)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	土一道路一道路	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

町道の適切な維持管理、公共施設等適正管理推進事業等において、道路付属施設の計画的な修繕・更新を行い生活基盤整備を実施するものである。

【事業の必要性】

町民の安心安全を図るため、継続した維持管理が必要である。

2. 根拠法令

道路法（昭和27年6月10日法律第180号）

（第42条）道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、修繕し、もつて一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（交通環境の充実）

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【今年度の事業内容】

町道維持修繕工事13,000千円、除雪委託8,049千円、除草委託4,187千円等。
都計6号線（旭～龍島）舗装修繕15,000千円、国信別所線側溝整備3,000千円、
公民館小学校線防護柵修繕3,500千円等

【事業の効果】

町道の適切な維持管理により、町民に安心安全な町道を提供できる。

【令和4年度評価】

迅速な修繕対応、維持管理により、安心安全な町道を提供することができた。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 1,000千円（社会資本整備総合総合交付金事業（雪寒道路除雪））

【県支出金】 270千円（除雪機械運転手育成支援事業）

【県委託料】 100千円（港湾道路除雪）

【地方債】 33,800千円（公共施設等適正管理推進事業債、過疎対策事業債）

【その他（手数料）】 225千円

【一般財源】 50,108千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	85,503	75,905	9,598	97,696	79,699
財源内訳	国庫支出金	1,000	1,000	1,000	
	県支出金	370	370	712	
	地方債	33,800	25,300	8,500	16,600
	その他	225	223	2	223
	一般財源	50,108	49,012	1,096	79,161

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	1,000	1,000
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	5,546	5,546
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	500	500
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	5	5	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	2,533	2,533	25 寄附金		
11 役務費	389	389	26 公課費		
12 委託料	26,473	26,473	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	570	570	予備費		
14 工事請負費	47,987	47,987			
15 原材料費	500	500	合 計	85,503	85,503

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020401001	社会資本整備総合総合交付金	1,000	1,000
都道府県支出金	15020601001	鳥取県除雪機械運転手育成支援	270	270
都道府県支出金	15030503401	臨港道路除雪委託料	100	100
手数料	13020301001	屋外広告物等許可手数料	225	223
地方債	21010501009	公共施設等適正管理推進事業債	13,500	3,300
地方債	21010501402	過疎対策事業債（一里浜線植樹	1,200	1,200
地方債	21010501404	過疎対策事業債（長寿命化事業	6,500	20,800
地方債	21010501405	過疎対策事業債（町道埴見第2	10,900	
地方債	21010501406	過疎対策事業債（明るい通学路	1,700	

【補助金】

補助金等の名称	社会資本整備総合総合交付金（雪寒道路除雪）				
補助基本額	1,500	補助率	66.6%	補助金額	1,000

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 02項 02目 001000000事業 道路維持事業

【事業名】道路維持事業

【事業概要等】

1. 事業目的

舗装・防護柵などの道路付属施設について、計画的に補修・更新を行うことで、施設の長寿命化や予算の平準化を図り、安心・安全な道路空間を提供する。

2. 事業内容等

施設の点検結果を踏まえ、個別施設計画の見直しや新規策定を行い、道路付属施設の計画的な修繕・更新を行う。(公共施設等適正管理推進事業債、過疎対策事業債を活用)

区画線についても、点検結果を踏まえ、計画的な更新を行う(単独)

施設名	橋りょう	舗装	防護柵	側溝
計画策定状況	H26.4(15m以上) R1.12(2m以上)	H31.4策定 R3.4改訂	H29.4策定 R2.4改訂 R3.4改訂	R2.4策定 R2.10改訂 R4.12改訂
適用事業	道路メンテナンス 事業費補助	公共施設等適正管理推進事業債(羽合地域) 過疎対策事業債(泊地域、東郷地域)		
R5事業費	07-02-03-0085 に計上46,000千円)	15,000千円	3,500千円	3,000千円
R5実施箇所	修繕4橋	都計6号線 (旭～龍島)	公民館小学校線 (泊)	国信別所線 (国信)

【参考(公共施設等適正管理推進事業債について)】

■ 目的

地方公共団体における公共施設等の老朽化対策をはじめとする適正管理を推進するため、平成29年度に創設

■ 要件

- ・所管省庁が示すインフラ長寿命化計画等を踏まえて実施する事業であること
- ・点検を踏まえて効率的に実施されることが個別施設計画において明らかにされていること

■ 充当率・交付税措置等

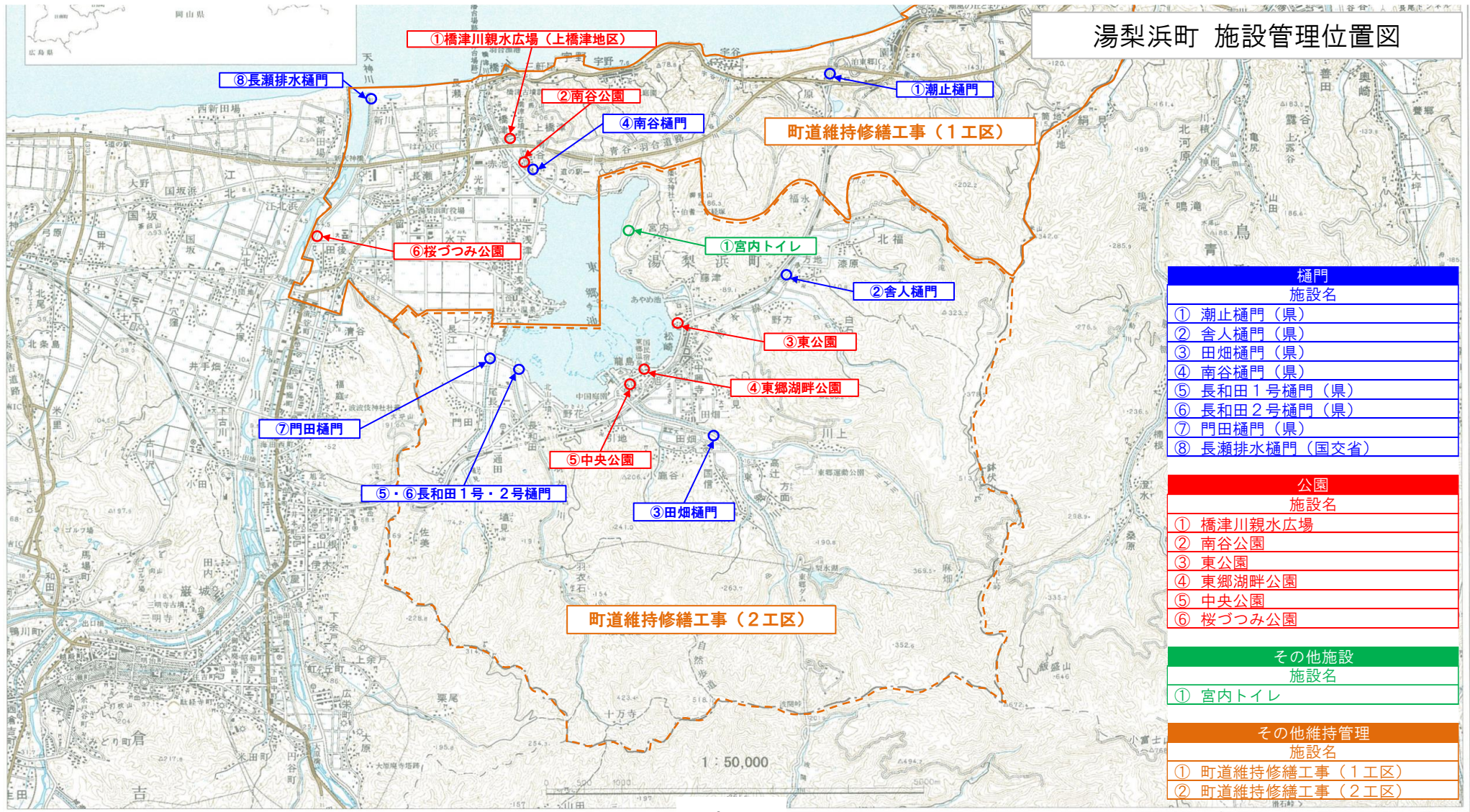
充当率:90% 交付税措置 $= -0.5X + 0.7$ (Xは財政力指数)で30～50%であり、本町においては50%

※実質負担額(事業費を100とした場合)

$$100 \times (1 - 0.9) + 100 \times 0.9 \times 0.5 = 55.0\%$$

【事業名】 道路維持事業

【事業概要等】



歳出予算事業概要書

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

款	07	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費	所属	0101012400-0000	建設水道課（建設）		
事業	大	0085 道路メンテナンス事業（簡略番号：041193）					区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算	
	中						事業費	46,000	55,000	△9,000	35,553	41,941	
	小						財源内訳	国庫支出金	28,588	34,182	△5,594	22,095	
	細							県支出金					
事業期間		令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	地方債	3,400	13,600	△10,200	4,300		
経費区分		経常的経費		事業の種類	未設定			その他					
補助単独区分				目的区分	土一道路一道路			一般財源	14,012	7,218	6,794	9,158	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業概要】 社会資本整備総合交付金事業のうち、長寿命化対策に係るものが補助事業化され、橋りょうの修繕を行い長寿命化を図るものである。	
【事業の必要性】 町民の安心安全を図るため、年数が経過した橋梁の修繕が必要である。	
2. 根拠法令 道路メンテナンス事業補助制度要綱	
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
【第4次総合計画】 安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実) SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」	
5. 本年度の計画効果	
【今年度の事業内容】 橋梁の定期点検（46橋）を行い、修繕が必要な橋梁について、対策工事を実施する。 橋梁補修設計 つわぶき大橋（泊）外6橋 21,000千円 橋梁修繕工事 海岸橋（橋津）外3橋 10,000千円	
【事業の効果】 橋梁の長寿命化を図るとともに、町民に安心安全な橋梁を提供できる。	
【令和4年度評価】 橋梁修繕工事を推進した（2橋 長瀬8号橋、長瀬28号橋）。	
6. 財源の説明	
【国庫支出金】 28,588千円（道路メンテナンス事業）	
【地方債】 3,400千円（公共事業等債(90%)）	
【一般財源】 14,012千円	

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	46,000	55,000	△9,000	35,553	41,941
国庫支出金	28,588	34,182	△5,594	22,095	
県支出金					
地方債	3,400	13,600	△10,200	4,300	
その他					
一般財源	14,012	7,218	6,794	9,158	

【事業費内訳】					
節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	36,000	36,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	10,000	10,000			
15 原材料費			合 計	46,000	46,000

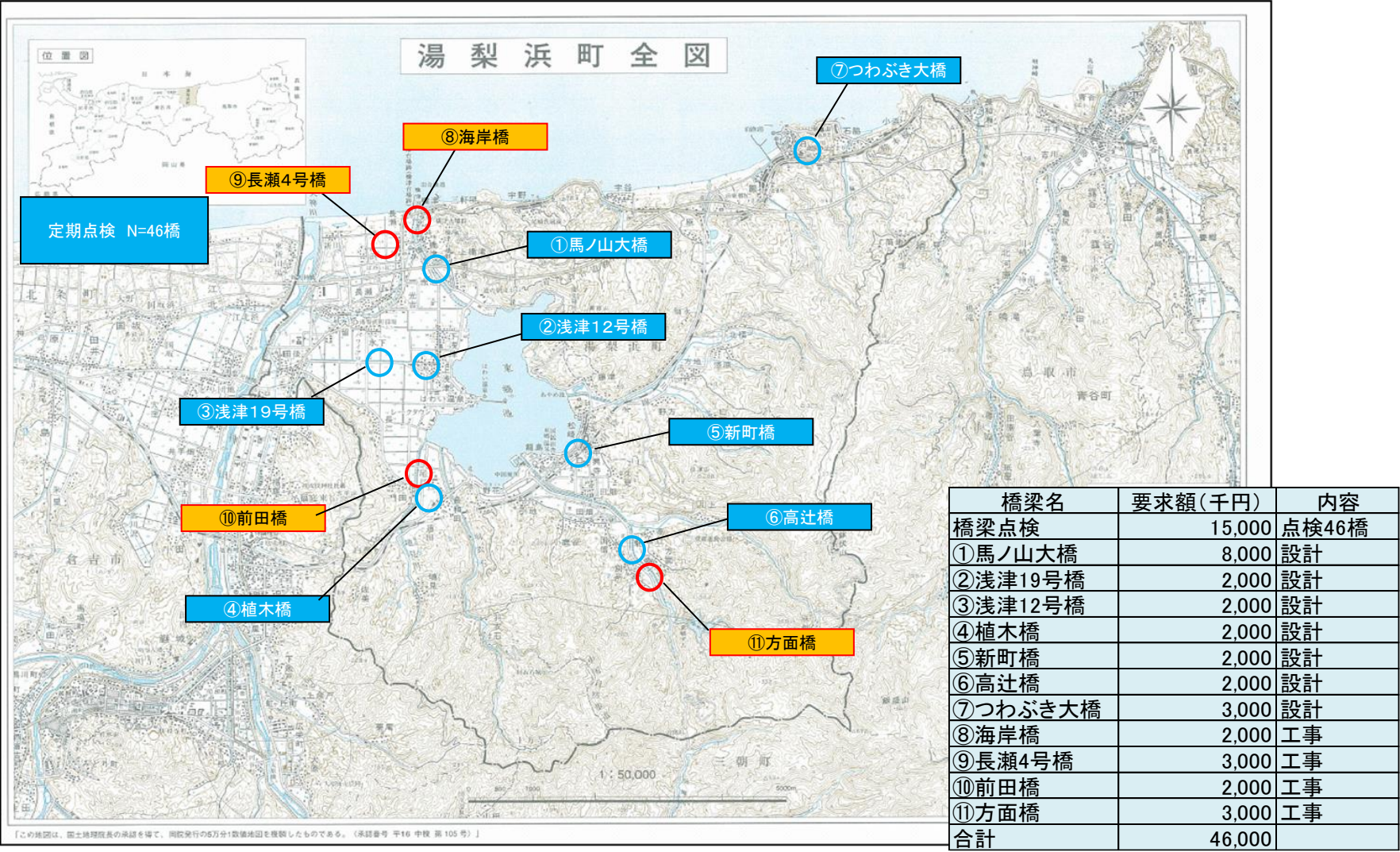
【特定財源の内訳】				
財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020401003	道路メンテナンス事業費補助金	28,588	34,182
地方債	21010501007	公共事業等債（道路メンテナン	3,400	13,600

【補助金】					
補助金等の名称		道路メンテナンス事業			
補助基本額	46,000	補助率	62.2%	補助金額	28,588

【実施計画】				
実施 計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 02項 03目 008500000事業 道路メンテナンス事業

道路メンテナンス事業



令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費		項	02	道路橋りょう費		目	03	道路新設改良費		所属	0101012400-0000	建設水道課（建設）	
事業	大	0087 社会資本整備総合交付金事業(改良・改築)		(簡略番号：041727)											
	中														
	小														
	細														
事業期間		令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続		臨・経	臨時							
経費区分		経常的経費		事業の種類		未設定									
補助単独区分		補助事業		目的区分		土一道路									

財 源 内 訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	67,000	48,000	19,000	27,004	10,544
	国庫支出金	37,855	27,120	10,735	15,257	
	県支出金					
	地方債	27,300	19,400	7,900	10,400	
	その他					
	一般財源	1,845	1,480	365	1,347	

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
【事業概要】
道路の新設・改良整備（測量設計委託料、工事請負費、土地購入費等）により、生活環境の改善を図る。
【事業の必要性】
町民に安心安全な道路環境を提供するため、道路整備が必要である。
- 根拠法令
社会資本整備総合交付金交付要綱
- 用地の状況
道路改良事業は、本年度予算において取得。
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】
安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実)
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」
- 本年度の計画効果
【今年度の事業内容】
 - ・はわいバイパス周辺線（国道179号バイパス関連）負担金10,000千円〔継続〕
 - ・村前線外1路線（国信地内）工事請負費ほか20,000千円〔継続〕
 - ・旧北浜中学校周辺線（仮称）工事請負費ほか20,000千円〔継続〕
 - ・都計2号線（旭区地内）工事請負費7,000千円ほか〔継続〕
 - ・字野川端線外5路線（字野地内）委託料10,000千円〔継続〕
【事業効果】
道路等の整備により安全で住みやすい環境を実現することができる。
【令和4年度評価】
三ツ江山東線道路改良工事ほか1箇所を完了し、整備を促進した。
- 財源の説明
【国庫支出金】 37,855千円（社会資本整備総合交付金事業）
【地方債】 15,600千円（公共事業等債(90%)）
11,700千円（過疎対策事業債(100%)）
【一般財源】 1,845千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	67,000	48,000	19,000	27,004	10,544
国庫支出金	37,855	27,120	10,735	15,257	
県支出金					
地方債	27,300	19,400	7,900	10,400	
その他					
一般財源	1,845	1,480	365	1,347	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	3,000	3,000
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	10,000	10,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金	3,000	3,000
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	14,000	14,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	37,000	37,000			
15 原材料費			合 計	67,000	67,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020401001	社会資本整備総合交付金	37,855	27,120
地方債	21010501005	公共事業等債（道路改良事業）	15,600	11,600
地方債	21010501010	過疎対策事業債（道路改良事業）	11,700	7,800

【補助金】

補助金等の名称	社会資本整備総合交付金				
補助基本額	67,000	補助率	56.5%	補助金額	37,855

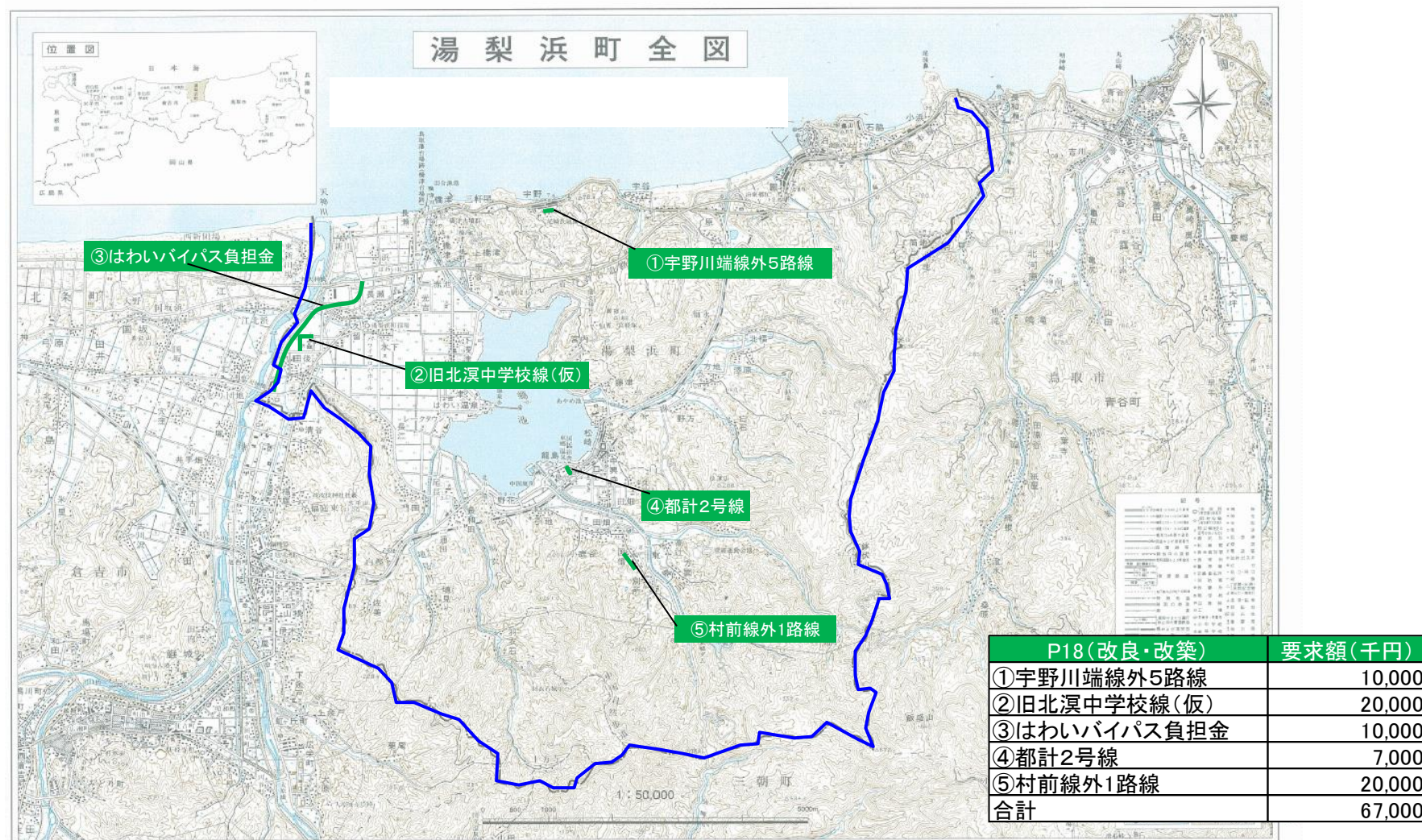
【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 02項 03目 008700000事業 社会資本整備総合交付金事業(改良・改築)

【事業名】社会資本整備総合交付金事業(改良・改築)

【事業概要等】



「この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分1数値地図を複製したものである。(承認番号 平16 中核 第105号)」

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費		項	02	道路橋りょう費		目
事業	大	0089	社会資本整備総合交付金事業(防災安全対策)		(簡略番号：041753)			
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分	補助事業			目的区分	土一道路一道路			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

- 【事業概要】防災対策を目的とした道路事業により、災害に強い基盤整備を図る。
【事業の必要性】町民に安全な道路環境を提供するため、防災対策が必要である。

2. 根拠法令

社会資本整備総合交付金交付要綱

3. 用地の状況

道路改良事業は、本年度予算において取得。(川上本線)

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(交通環境の充実)
安全で住みやすいまづくり(災害に強いまちづくりの推進)
SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【今年度の事業内容】事業概要に明記した路線の工事及び事業を行う。

- ・福永支線 法面保護(北福地内)工事請負費5,000千円〔継続〕
- ・橋津川右岸線外8路線 道路照明灯LED化工事請負費7,000千円〔継続〕
- ・鳥取うみなみロード 安全対策(はわい長瀬)工事請負費3,000千円〔新規〕
- ・都計11号線外8路線 浸水対策(龍島～旭地内)委託料10,000千円〔継続〕
- ・方面高辻線 橋梁修繕(方面地内)委託費20,000千円〔新規〕
- ・川上本線 法面保護(川上地内)委託費ほか20,500千円〔新規〕
- ・十万寺線 法面保護(羽衣石地内)委託費ほか20,000千円〔新規〕

【事業効果】

道路等の整備により安全で住みやすい環境を実現することができる。

【令和4年度評価】

甲亀山線法面対策工事ほか2箇所を完了し、整備を促進した。

6. 財源の説明

- 【国庫支出金】 48,307千円(社会資本整備総合交付金事業)
【地方債】 3,800千円(公共事業等債(90%))
32,700千円(過疎対策事業債(100%))
【一般財源】 693千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	85,500	52,000	33,500	40,972	17,020
財源内訳	国庫支出金	48,307	29,380	22,131	
	県支出金				
	地方債	36,500	22,100	14,400	
	その他				
	一般財源	693	520	173	2,141

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	500	500
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	40,000	40,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	45,000	45,000			
15 原材料費			合 計	85,500	85,500

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020401001	社会資本整備総合交付金	48,307	29,380
地方債	21010501005	公共事業等債(道路改良事業)	3,800	1,100
地方債	21010501010	過疎対策事業債(道路改良事業)	32,700	21,000

【補助金】

補助金等の名称	社会資本整備総合交付金				
補助基本額	85,500	補助率	56.5%	補助金額	48,307

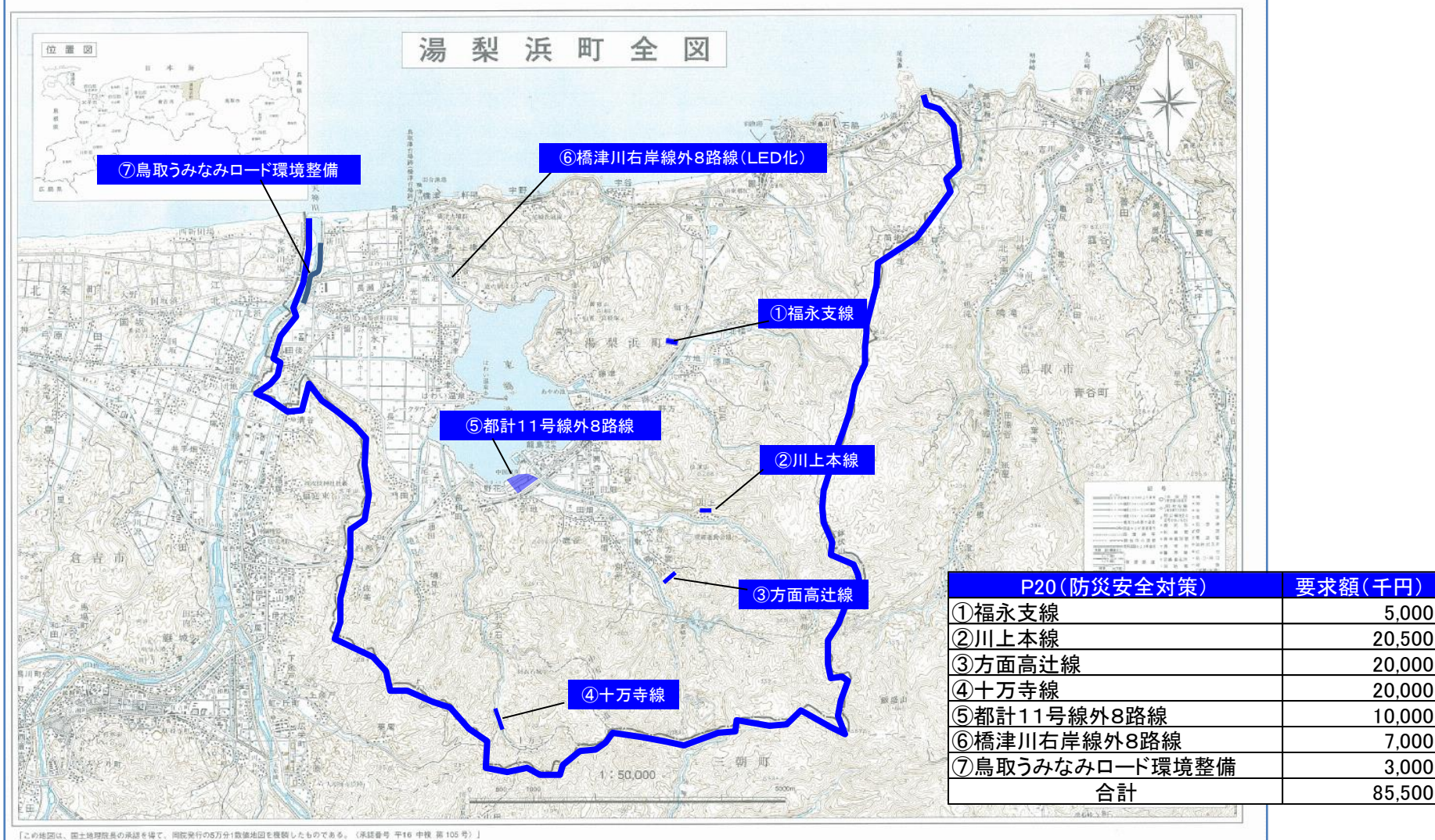
【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節 細節		

07款 02項 03目 008900000事業 社会資本整備総合交付金事業(防災安全対策)

【事業名】社会資本整備総合交付金事業(防災安全対策)

【事業概要等】



現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	03	河川費	目
事業	大	0010 河川総務経常経費				(簡略番号：012246)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	土－河－河川		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

河川行政の管理として、国管理・県管理の河川樋門の操作を行う。

【事業の必要性】

河川樋門の点検及び大雨時の災害防止のため緊急操作を行う必要がある。

- ## 2. 根拠法令

桶門等操作委託協定書（1級河川／国土交通省）

桶門操作委託契約書（2級河川／鳥取県）

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

安全で住みやすいまちづくり(河川・上下水道の整備)

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

国管理・県管理の河川樋門の操作委託料

天神川長瀬排水樋門操作点検委託料 130千円

操作員保險料	18千円
--------	------

県管理河川桶門操作委託料 335千円

(橋津川・東郷川・羽衣石川・埴見川・舎人川・原川)

【事業効果】

適正な河川樋門の点検及び操作により、大雨時には災害防止ができる。

【令和4年度評価】

河川樋門の適正管理をすることにより、災害防止に努めた。

- ## 6. 財源の説明

【国委託金】 147千円

【県委託金】 334千円

【一般財源】 2千円

1	河川総務費	所属	0101012400-0000	建設水道課（建設）	
	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
	事業費	483	380	103	380
財源内訳	国庫支出金	147	123	24	123
	県支出金	334	256	78	256
	地方債				
	その他				
	一般財源	2	1	1	1

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	18	18	26 公課費		
12 委託料	465	465	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	483	483

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款	03項	01目	001000000事業	河川総務経常経費
-----	-----	-----	-------------	----------

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07 土木費	項	03 河川費	目	02 河川維持費
事業	大	0010 河川維持	(簡略番号：012357)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	土一河一河川	

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,547	2,221	△674	2,265	1,625
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	562	750	△188	882	
一般財源	985	1,471	△486	1,383	

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
【事業概要】
準用河川（12河川）、桜づつみ公園（田後）、親水公園（南谷、上橋津）の維持管理を行うものである。
【事業の必要性】
町民に安全で快適な憩いの場を提供していくため、準用河川、各公園の適切な維持管理が必要である。
- 根拠法令
町準用河川占用料徴収条例、町準用河川の占用に関する条例施行規則
- 用地の状況
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】
安全で住みやすいまちづくり(公園・緑地の整備 河川・上下水道の整備)
- 本年度の計画効果
【本年度の事業内容】
準用河川、桜づつみ公園、親水公園の維持管理を行うものである。
光熱水費202千円、河川維持修繕料500千円、除草作業委託料520千円 他
【事業の効果】
継続して適切な維持管理を実施することで、町民に安全で快適な憩いの場を提供し続けることができる。
【令和4年度評価】
除草、トイレ管理等の維持管理を実施し、また、新川池の浚渫をし、安全で快適な憩いの場を提供することができた。
- 財源の説明
【繰入金】 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 562千円
【一般財源】 985千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	732	732	25 寄附金		
11 役務費	32	32	26 公課費		
12 委託料	783	783	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,547	1,547

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
繰入金	18021401001	ふるさと湯梨浜応援基金繰入金	562	750

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部	章	節	細節	実施計画計上額

07款 03項 02目 001000000事業 河川維持

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	03	河川費	目	
事業	大	0110 急傾斜地崩壊対策事業負担金				(簡略番号：012398)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	土一河一河川			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

県が施工する藤津地区の急傾斜地崩壊対策事業の実施に伴う町負担金である。
藤津地区 工事（法面工、擁壁工）

【事業の必要性】

安心・安全な住環境を実現するため、地元からの要望に基づき、緊急性の高い地区の急傾斜地崩壊対策の実施が継続して必要である。

【実施期間】

藤津地区急傾斜地崩壊対策事業（事業期間：H26～R7）

2. 根拠法令

急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律
町急傾斜地崩壊対策事業分担金徴収条例

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

安心で住みやすいまちづくり（災害に強いまちづくりの推進）

5. 本年度の計画効果

【今年度の事業内容】

藤津地区 工事（法面工、擁壁工）負担金

藤津1地区 事業費80,000千円（工事費）
負担金(5%)4,000千円（町(3.75%)3,000千円 地元(1.25%)1,000千円）

藤津2地区 事業費80,000千円（工事費）
負担金(5%)4,000千円（町(3.75%)3,000千円 地元(1.25%)1,000千円）

合 計 事業費160,000千円 負担金8,000千円（町6,000千円 地元2,000千円）

【令和4年度評価】

藤津地区の急傾斜地崩壊対策事業を継続実施。

6. 財源の説明

【分担金】 地元負担金 2,000千円（160,000千円×1.25%）

【地方債】 6,000千円（16,000千円×3.75%）

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	8,000	14,750	△6,750	14,750	2,037
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債	5,400	11,000	△5,600	9,900
	その他	2,000	3,687	△1,687	3,687
	一般財源	600	63	537	1,163

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	8,000	8,000
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	8,000	8,000

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
分担金	12010201001	急傾斜地崩壊対策事業負担金	2,000	3,687
地方債	21010502001	公共事業等債（急傾斜地崩壊対	5,400	
地方債	21010502002	過疎対策事業債（急傾斜地崩壊		11,000

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

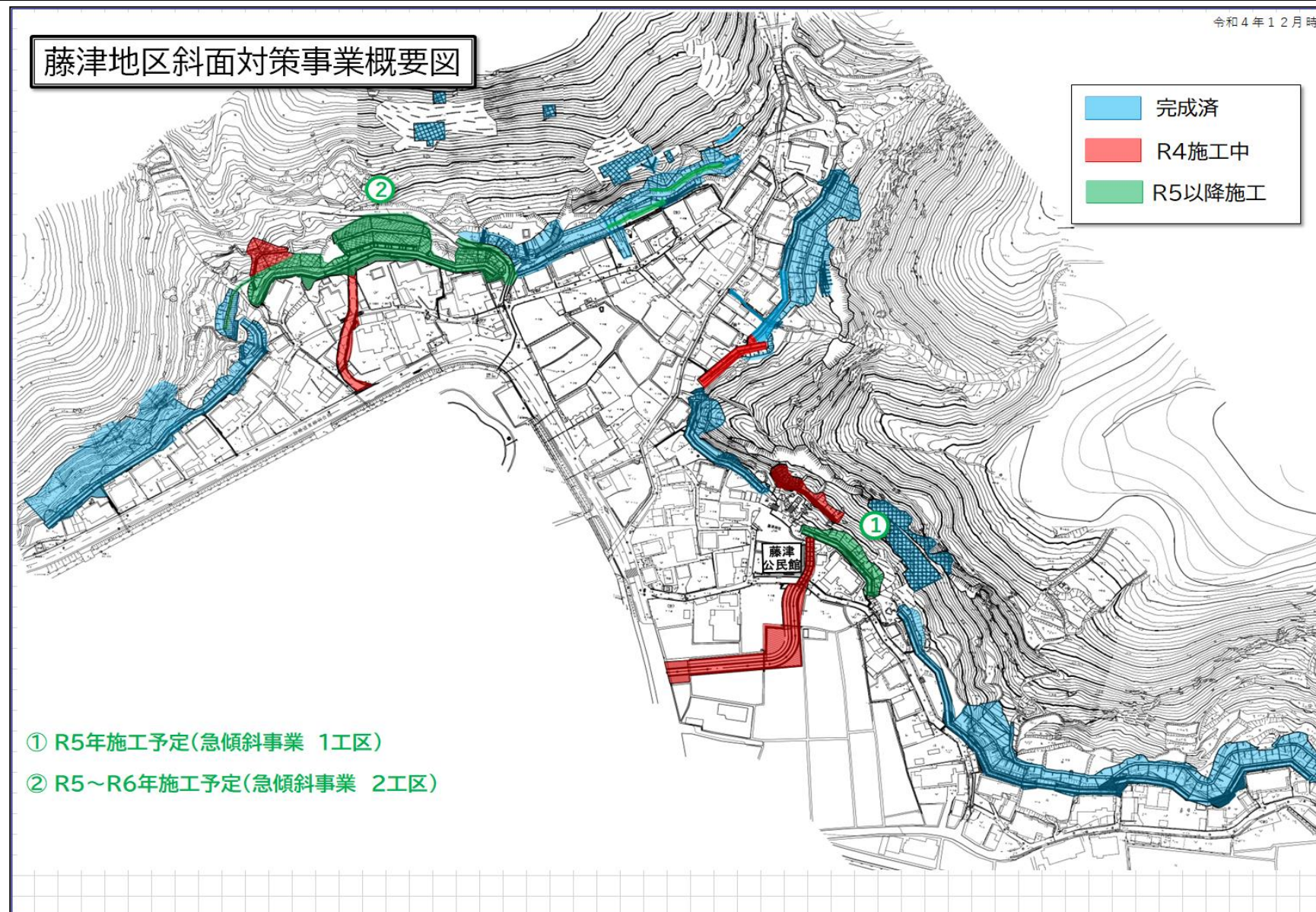
【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 03項 03目 011000000事業 急傾斜地崩壊対策事業負担金

【事業名】 道路維持事業

【事業概要等】



	現年	当初予算
（一）建設費	70,689,000	70,689,000
（二）維持費	1,000,000	1,000,000
（三）雑費	1,000,000	1,000,000
（四）その他	1,000,000	1,000,000
合計	73,689,000	73,689,000

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	
事業	大	0023	あやめ池スポーツセンター負担金			(簡略番号：012451)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続		継続	臨・経	経常
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	土一都一公園費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

昭和57年に東郷湖羽合臨海公園藤津地区に誘致・整備されたあやめ池スポーツセンターの管理運営費の一部を負担するものである。（昭和57年に県と町で覚書の締結）

【事業の必要性】

広域都市公園で整備され、鳥取県中部の体育施設として広く県民に使用されている。その管理運営費に要する経費の3分の1を町負担としている。

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（公園・緑地の整備）

- ## 5. 本年度の計画効果

【事業内容】

あやめ池スポーツセンターの管理運営費に係る町負担金。
鳥取県と県観光事業団とが締結している指定管理料を基に負担金を算出。

契約期間5年間（R1～R5）の負担金は定額となる。

$$\{13,311\text{千円「あやめ池SC分指定管理委託額」} \times (125,230\text{千円「契約額」} \div 134,397\text{千円「指定管理額」})\} \times 1/3 \text{「負担率」} = 4,134\text{千円}$$

【事業効果】

あやめ池スポーツセンターの利用による町民の健康増進が見込まれる。

【令和4年度評価】

あやめ池スポーツセンターの管理運営費の一部を負担した。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】4,134千円

1 都市計画総務費		所 属	0101012400-0000	建設水道課（建設）	
区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計
事 業 費		4,134	4,134		4,134
財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,134	4,134		4,134

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	4, 134	4, 134
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4, 134	4, 134

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款 04項 01目 002300000事業 あやめ池スポーツセンター負担金

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

(単位：千円)

1 都市計画総務費		所属 0101012400-0000		建設水道課（建設）		
財源内訳	区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
	事業費	17,767	26,261	△8,494	15,690	22,426
	国庫支出金	8,800	13,065	△4,265	7,779	
	県支出金	4,400	6,533	△2,133	3,889	
	地方債					
	その他					
	一般財源	4,567	6,663	△2,096	4,022	

【事業費内訳】

- | 節 | 本年度要求 | 本年度査定 | 節 | 本年度要求 | 本年度査定 |
|-------------|-------|-------|----------------|--------|--------|
| 01 報酬 | | | 16 公有財産購入費 | | |
| 02 給料 | | | 17 備品購入費 | | |
| 03 職員手当等 | | | 18 負担金、補助及び交付金 | 17,600 | 17,600 |
| 04 共済費 | | | 19 扶助費 | | |
| 05 災害補償費 | | | 20 貸付金 | | |
| 06 恩給及び退職年金 | | | 21 補償、補填及び賠償金 | | |
| 07 報償費 | 116 | 116 | 22 償還金、利子及び割引料 | | |
| 08 旅費 | | | 23 投資及び出資金 | | |
| 09 交際費 | | | 24 積立金 | | |
| 10 需用費 | | | 25 寄附金 | | |
| 11 役務費 | 51 | 51 | 26 公課費 | | |
| 12 委託料 | | | 27 繰出金 | | |
| 13 使用料及び賃借料 | | | 予備費 | | |
| 14 工事請負費 | | | | | |
| 15 原材料費 | | | 合 計 | 17,767 | 17,767 |

【特定財源の内訳】

【補助金】

補助基本額	17,600	補助率	50.0%	補助金額	8,800
-------	--------	-----	-------	------	-------

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 04項 01目 012600000事業 空き家対策支援事業

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	03	公園費
事業	大	0010	公園管理経常経費 (簡略番号：012525)					
	中							
	小							
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経			
経費区分	未設定		事業の種類	未設定				
補助単独区分			目的区分	土一都一公園費				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

都市公園の適正な維持管理を図り自然と親しめる身近な場として町民へ提供するものである。(東公園・湖畔公園・中央公園)

【事業の必要性】

公園利用者が使いやすく安心して利用できるよう、地域住民との協働による適正な維持管理が必要である。

2. 根拠法令

町都市公園条例

町都市公園条例施行規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】

安全で住みやすいまちづくり（公園・緑地の整備）

5. 本年度の計画効果

【本年度の事業内容】

都市公園（東郷地域：湖畔公園、東公園、中央公園）の維持管理により町民に憩いの場を提供することができる。

光熱水費157千円、修繕料150千円、公園管理委託料1,070千円他

【事業の効果】

地区住民との協働により適正に維持管理され、地域住民に愛着のある親しめる身近な公園を提供できる。

【令和4年度評価】

除草、遊具点検等を実施、適正な公園の維持管理に努めた。

6. 財源の説明

【その他(使用料)】 41千円

【一般財源】 1,378千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,419	1,798	△379	1,798	2,343
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	41	41	41	
	一般財源	1,378	1,757	△379	1,757

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	327	327	25 寄附金		
11 役務費	22	22	26 公課費		
12 委託料	1,070	1,070	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,419	1,419

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
使用料	13010502001	公園使用料	41	41

【補助金】

補助金等の名称	
補助基本額	補助率 補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節 細節		

07款 04項 03目 001000000事業 公園管理経常経費

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	05	住宅費	目
事業	大	0011 震災に強いまちづくり促進事業補助金 (簡略番号：026010)				
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	土一住宅費		

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
【事業の概要】
昭和56年以前に建築された建築物等及び平成12年以前に建築された木造住宅の耐震診断及び耐震改修を実施することにより住民の生命と安全確保に寄与するものである。
【事業の必要性】
地震による住宅・建築物の倒壊等の被害から町民の生命及び財産を保護するため、耐震改修を促進し地震に対する安全性の向上を図る。また、平成30年の大阪北部地震と同様の事故を防止するため、既存不適格ブロック塀の早期改善が求められる。
- 根拠法令
社会資本整備総合交付金交付要綱
県震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱
町震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱
- 用地の状況
- 基本計画との関連
【第4次総合計画】
安全で住みやすいまちづくり(災害に強いまちづくりの推進)
- 本年度の計画効果
【事業内容】
○耐震診断 ・木造住宅(200㎡未満)5件(委託)・一般住宅 3件
○耐震設計～改修 ・一般住宅 設計：1件 改修：2件 除去：1件
○ブロック塀 撤去・改修 ・避難路沿道物件 10件
【事業効果】
住宅・建築物の安全性の向上を図り、震災に強いまちづくりに資することができる。
【令和4年度評価】
耐震診断2件 耐震除却 1件 ブロック塀撤去5件・改修3件
- 財源の説明
【国庫補助金】 3,887千円
【県補助金】 2,003千円
【一般財源】 2,008千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	7,898	7,069	829	7,069	4,150
国庫支出金	3,887	3,473	414	3,473	
県支出金	2,003	1,796	207	1,796	
地方債					
その他					
一般財源	2,008	1,800	208	1,800	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	7,227	7,227
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	671	671	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7,898	7,898

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020402201	住宅・建築物耐震改修等事業補	3,887	3,473
都道府県支出金	15020604001	鳥取県震災に強いまちづくり促	2,003	1,796

【補助金】

補助金等の名称	住宅・建築物安全ストック形成事業（一般住宅耐震改修）				
補助基本額	7,898	補助率	66.6%	補助金額	3,887

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

07款 05項 02目 001100000事業 震災に強いまちづくり促進事業補助金

令和 5年度 001 一般会計
現年 当初予算

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	10	災害復旧費		項	01	公共土木施設災害復旧費		目	
事業	大	0110 道路橋りょう等災害復旧事業 (簡略番号：017091)							
	中								
	小								
	細								
事業期間	令 5. 4. 1～令 6. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定				
補助単独区分				目的区分	災一公一道路				

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

令和3年7月の梅雨前線豪雨により被災した町が管理する公共土木施設（町道泊中央線）について、被災後、被災原因について観測、調査を続けた結果、地すべりによる災害と判明し、国の災害査定を受検する。本工事着手まで、仮設工事の継続及び用地の取得を行うものである。

【事業の必要性】

町が管理する公共土木施設（町道、準用河川等）について、町民の生活環境を再構築するため早急な対応が必要である。

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第4次総合計画】安全で住みやすいまちづくり（交通環境の充実）

SDGs 目標11「住み続けられるまちづくりを」

5. 本年度の計画効果

【事業計画】

町道泊中央線災害復旧工事（応急工事） 1,456千円

町道泊中央線災害地すべり復旧工事に伴う用地費 300千円

【効果】

地すべりに対する十分な対策工事を行うことで、地域住民及び観光客等の交通手段が確保され、安心・安全な生活環境が再構築できる。

6. 財源の説明

【国庫補助金】道路橋りょう災害復旧事業費補助金 970千円

【地方債】災害復旧債(100%) 700千円

【一般財源】 86千円

区 分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	1,756	40,000	△38,244	20,600	89,825
財源内訳					
国庫支出金	970	20,000	△19,030		
県支出金					
地方債	700	20,000	△19,300	200	
その他					
一般財源	86		86	20,400	

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 公有財産購入費	300	300
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,456	1,456			
15 原材料費			合 計	1,756	1,756

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020601001	道路橋りょう災害復旧事業費補	970	20,000
地方債	21010801001	道路橋りょう災害復旧債	700	20,000

【補助金】

補助金等の名称	公共土木施設災害復旧費国庫補助金			
補助基本額	1,456	補助率	66.7%	補助金額 970

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

10款 01項 01目 011000000事業 道路橋りょう等災害復旧事業